

3 とちぎ将来構想(仮称) 検討の構図

これまでの栃木県

栃木県の資源や可能性

- 恵まれた立地条件や自然環境
 - ・ 東京圏との近接性や交通アクセス
 - ・ ゆとりある土地資源
 - ・ 都市に隣接した自然
 - ・ 多様な機能集積・立地
 - ・ 県内各地域の多彩な個性
- 伝承され、活かされている“文化と技”
- 安心でゆとりある生活空間
- 21世紀を拓く人口構成の若さ
- 全国有数の工業集積
- 豊かな農地、森林 など

これからの栃木県

- 本県が目指すべき目標
- 想定されるシナリオ、県政の戦略的な取組方向
- 県民に期待するもの、市町村などに期待するもの、国に提言していくもの など

時代の潮流

- 少子高齢・人口減少の時代
- 環境の世紀、水・食料・エネルギー等の制約
- グローバル化の進展
- 高度情報ネットワーク化の進展
- 社会経済のあり方の変化
- 地域のあり方の変化
- 意識や行動様式の変化
- 教育・人づくり など